

2026年4月1日

帯広貨物駅・苫小牧貨物駅「積替ステーション」の開設について

このたび、日本貨物鉄道株式会社北海道支社（支社：札幌市 以下「JR貨物北海道支社」）は、鉄道コンテナをご利用いただきやすくするための施設「積替ステーション」を、帯広貨物駅と苫小牧貨物駅の構内に開設いたします。

「JR貨物グループ長期ビジョン2030」で掲げた社会に提供する4つの価値の1つである「物流生産性の向上」に向けて、SDGsの実現や物流を取り巻く諸課題の解決に向けて貢献していきます。

1. 「積替ステーション」とは

「積替ステーション」は、貨物駅構内あるいはその近隣に位置する貨物上屋・倉庫等*において、一般のトラックと鉄道コンテナの間で貨物の積替えを行う目的で、場所及びコンテナ移送等の付帯サービスを提供する施設です。当施設により鉄道コンテナをよりご利用いただきやすくなり、鉄道輸送と組み合わせることで、地域の幅広い物流ニーズにお応えできます。4月1日時点で、JR貨物北海道支社内では、函館貨物駅（2024年4月開設）に続き3カ所目、全国の貨物駅における積替ステーションは計23カ所となり、他駅の積替ステーションとも組み合わせ、鉄道コンテナを広くご利用いただけます。

*駅のコンテナ荷役作業と切り離された安全な場所、貨物上屋・倉庫が無い環境下でも対象となります

2. 「積替ステーション」ご利用のメリット

- ・従来は、お客様施設にて鉄道コンテナに積み込みし、鉄道コンテナ専用トラックで貨物駅まで持ち込んでいただく必要がありましたが、「積替ステーション」はお客様の自社トラックで直接持ち込んでいただくことができるため、自社車両の有効活用が可能です。
- ・長距離でトラック運行していた運送事業者様は、長距離区間を貨物鉄道輸送に振り替えることでトラック運転手の長時間労働の緩和、働き方改革の推進につながります。
- ・貨物輸送量（トラックの積載率）に合わせて、コンテナ利用個数を柔軟に選択可能です。
- ・鉄道コンテナ専用トラックではなく、一般トラックでの持込・引取が可能です。

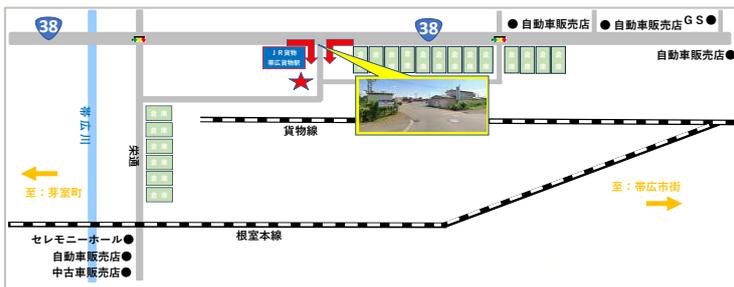
—ご利用のしくみ—



（上記は発の貨物駅でのご利用イメージですが、到着でもご利用いただけます）

3. 帯広貨物駅「積替ステーション」の概要

- (1) 所在地 JR貨物帯広貨物駅内
〒080-2470 北海道帯広市西20条南1丁目
- (2) 利用時間 8:30~18:00
- (3) 利用開始 2026年4月1日(水)から
- (4) 利用者 荷主、物流事業者、利用運送事業者
※ ご利用時間帯・料金などの詳細は窓口となる利用運送事業者とのご相談になります。
- (5) 問合せ先 JR貨物北海道支社 帯広貨物駅(貨物フロント) TEL:050-2017-4362



4. 苫小牧貨物駅「積替ステーション」の概要

- (1) 所在地 JR貨物 苫小牧貨物駅内
〒053-0001 北海道苫小牧市一本松町15番地
- (2) 利用時間 8:30~17:00
- (3) 利用開始 2026年4月1日(水)から
- (4) 利用者 荷主、物流事業者、利用運送事業者
※ ご利用時間帯・料金などの詳細は窓口となる利用運送事業者とのご相談になります。
- (5) 問合せ先 JR貨物北海道支社 苫小牧貨物駅(貨物フロント) TEL:050-2017-4370

